

平成24年第7回教育委員会を開催

7月4日に第7回の町教育委員会を開き、次の議案について審議・承認されました。

【第7回委員会】

議案① 日野町社会教育委員の委嘱について

議案② 日野町公民館運営審議会委員の委嘱について

議案③ 日野町文化センター運営委員会委員の委嘱について

※議案①②③は、委員の任期満了に伴い委嘱するものです。任期は2年間です。

【報告】

・小学生を対象に、夏休み子ども教室を各小学校で行います。期間は、7月23日から8月3日までです。(土日祝日は除く)

・小学3～6年生を対象とした生活体験合宿を町公民館で行います。期間は、7月31日から8月3日までです。

・町青少年育成会では、夏季街頭指導パトロールを行います。また、家庭が果たす役割の大切さを再認識し、家庭の日(毎月第3日曜日)の推進と、家族のコミュニケーションを深めるきっかけづくりを行うため、「家庭の日」の作品(絵画・作文・写真)を募集します。

【次回の予定】

日時 8月7日(火)午後2時から

場所 日野町役場第1会議室

※会議は公開しています。お出かけください。

表彰おめでとうございます

前日野町教育委員会委員長 生田英明さん(根雨)が、永年の功勞により、表彰ならびに感謝状を受賞されました。おめでとうございます。

- ◆平成24年度 全国市町村教育委員会連合会 功勞者表彰
- ◆平成24年度 鳥取県市町村教育委員会研究協議会 感謝状

今月の子育ての知恵袋⑭ 「遊び」から 題：現在の状況

日野町「子育ての知恵袋」より
平成24年3月 町教育委員会発行

パソコン、ケータイ、ゲーム等々、私達の年齢ではもう、孫達の生活状況には、ついて行きかねます。みんなが持っているのだから、持たない訳にはいきません。でも、友達の家遊びに行ってもゲームばかり。もう少し会話や体を動かす遊びをしてほしいものです。我が家では、田んぼ、畑の手伝いを小さい時から一緒にさせていました。だから、今でも手伝いをします。それにならって孫も出てきます。子どもの笑い声を聞けるのは大変楽しいことです。(黒坂 63歳 女)

【日野町図書館 おすすめの1冊コーナー】

読んでみたらんかな～

人の手に渡った古い本には、中身だけでなく本そのものにも物語がある一

舞台は、北鎌倉の古本屋「ビブリア古書堂」^{こしょどう}。主人公の五浦大輔は、背の高い体育会系のがっしりした若者。本当は、本を読みたくて思っているのだが、小さいとき、祖母に厳しく叱られたトラウマから、本を開いても落ち着かず胸の動悸が激しくなって、読み続けることができなくなるという体質の持ち主である。そんな大輔が、祖母の一周忌を終えたある日、形見となった「漱石全集」に作者のサイン入りの貴重本を見つけ、「ビブリア古書堂」を訪ねる。そこで出会ったのは、本には詳しいが、人見知りの店主、「葉子さん」だった。「夏目漱石」のサインが本物かどうかを見てもらいに来たはずの大輔だったが、葉子さんの鋭い推

「ビブリア古書堂の事件手帖」①～③ ～葉子さんと奇妙な客人たち～

三上 延 著

理眼は、亡くなった祖母の秘密、そして五浦家の秘密を解き明かすことになる・・・。

謎解きの面白さもさることながら、「漱石全集」や太宰治の「晩年」など、出てきた本の年代や背景なども書かれていて、ちょっとした「文学通」の気分になれる本。

1巻に短編4話が収められ、それぞれの本にまつわる謎が解き明かされていきます。(大輔は、その後「ビブリア古書堂」のアルバイト店員になり、葉子さんと共に謎を解決していくことになります)(町図書館 松田)



